

項目		説明
試料・情報の利 用目的 及び 利用方法	研究課題名	肛門管癌の病態解明と Staging に関する研究
	研究目的	1991 年 1 月 1 日から 2015 年 12 月 31 日の間に肛門（管）癌切除術が行われ、病理診断にて腺扁平上皮癌と診断された症例を対象とし、症例調査研究の収集・解析の精度管理のため病理検査研究を行う。
	研究期間	西暦 2017 年 12 月 21 日 ~ 西暦 2019 年 12 月 31 日
利用する試料・情報の項目 (チェック[X]が入った項目を利用します)		<input type="checkbox"/> 血液 <input type="checkbox"/> だ液 <input checked="" type="checkbox"/> 臨床検査データ <input checked="" type="checkbox"/> 病理組織 <input type="checkbox"/> 排泄物(尿・便) <input type="checkbox"/> その他(記載して下さい) <input type="checkbox"/> 毛髪 <input type="checkbox"/> 診療記録
試料・情報の 管理について の責任者	研究責任者	消化器外科 塩澤 学
試料・ 情報を 利用す る者の 範囲	当センターでの実施診療科/部局等	
	共同研究の場合、共同研究機関および各施設での研究責任者	国立がん研究センター東病院 病理・臨床検査科      落合 淳志 新潟大学大学院 分子・診断病理学分野                    味岡 洋一 東京慈恵会医科大学 病理学講座                              池上 雅博 福岡大学筑紫病院 臨床医学研究センター(病理部) 岩下 明德